

部門活動広報欄

平成 17 年度産業応用部門事業計画の要点

平成 17 年度の産業応用部門事業計画の要点は以下のとおりです。

1. 活動方針（今年度の重点施策等）

平成 17 年度は、部門強化策として新たに設置された編修長と再編された論文委員会を柱に技術委員会との連携強化が図られ、研究会資料から部門誌への投稿論文の増加策を推進します。また、編修広報委員会はホームページとニュースレターの発行などの広報活動に徹し、組織全体として会員の満足度向上、産業構造の変化を踏まえた新分野への取り組みと会員の拡大などの活動を行います。

(1)新組織による活動の活性化

- ・研究調査運営委員会(技術委員会)と論文委員会は、論文査読システムとしてエディタ制を導入して、研究会論文の年間 850 件のアクティビティーを論文誌論文に結びつけます。
- ・部門誌を論文誌とニュースレターに分離し、論文誌の純粋論文誌化を進めます。
- ・産業構造の変化に対応した技術委員会の新設を検討し、研究調査活動の強化を図ります。

(2)会員の満足度向上と活動基盤の拡大

- ・専門委員会の公募制と協同研究委員会の活用を推進します。専門委員会が活動対象とする技術分野や産業分野を拡大し、活動基盤の拡大を図ります。
- ・ホームページの充実を図るなどインターネットを通じた会員とのコミュニケーションを充実させます。

(3)部門別会計制度に向けた財政基盤の強化

- ・会員拡大のための広報活動と退会者撲滅強化策を推進し、財政基盤の強化を図ります。
- ・研究会論文の予約数の拡大や魅力ある技術報告書作りの推進、部門誌有料購読者の拡大推進ならびに、無料ページの抑制などによる経費節減を進めます。

(4)国際化の推進

- ・英語論文の増加、SCI 登録への取り組み、IEEE との人的交流の拡充と情報の交換を推進します。
- ・韓国や中国など、近隣諸国の産業応用関連学会との連携を推進します。

2. 部門大会・国際会議の開催予定

(1)平成 17 年度部門大会：開催月日/平成 17 年 8 月 29 日(月)～8 月 31 日(水)、開催場所/福井大学文京キャンパス（福井県福井市）、参加予定数/約 1000 名、プログラム/一般講演（ポスターセッションを含む）、シンポジウム、ヤングエンジニアポスターコンペティション、特別講演、懇親会、子供理科教室、テクニカルツアーなど

[ホームページ <http://jiasc05.fuee.fukui-u.ac.jp/>]

(2)平成 18 年度部門大会：名古屋工業大学で開催予定(計画中)

(3)第 5 回産業用リニアドライブ国際シンポジウムLDIA2005：開催月日/平成 17 年 9 月 25 日(日)～28 日(水)、開催場所/淡路夢舞台国際会議場（兵庫県津名郡東浦町）

[ホームページ <http://www.ee.maritime.kobe-u.ac.jp/ldia2005/>]

3. 会員拡大へのご協力をお願い

部門会員数の推移と拡大目標

平成 14 年度	15 年度	16 年度	17 年度
6,589 名	6,520 名	6,378 名	<u>6,600 名</u> （平成 17 年 3 月末日目標）

平成 17 年度は、前年度までの検討結果で完了した組織改革に基づいて、編修長、エディタ制、編修広報委員会などが具体化し、新体制がスタートします。これまで以上に学会員の意思を尊重し、開かれた電気学会、スピーディーな査読システムの構築など、出来る限りの会員の利便性向上に務めてまいります。会員の皆様、会員拡大への一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

産業応用部門役員会 総務企画担当